

# 愛西市立小中学校規模等適正化

## 第2回小学校保護者説明会における アンケート結果概要

平成29年11月、立田八開地区の小学生及び未就学児の保護者に対し「愛西市立小中学校規模等適正化第2回小学校保護者説明会」を開催し、その説明会会場においてアンケートを実施しました。また、保護者説明会に参加できなかった方に対しては、学校もしくは郵送にてアンケート回収を行いました。

### アンケート回収数

	回収数
説明会会場にて回収	137
各小学校にて回収	287
未就学児世帯への郵送	49
合計	473

### <内訳>

説明会会場にて回収	回収数	開催日
立田南部小体育館	29	11月26日午前実施
立田北部小体育館	23	11月26日午後実施
八輪小体育館	45	11月18日午後実施
開治小体育館	40	11月18日午前実施
計	137	-

各小学校にて回収	回収数	回収日
立田南部小学校	114	12月7日まで
立田北部小学校	89	
八輪小学校	47	11月30日まで
開治小学校	37	
計	287	-

未就学児世帯への郵送	回収数	回収日
未就学児世帯	49	12月7日まで

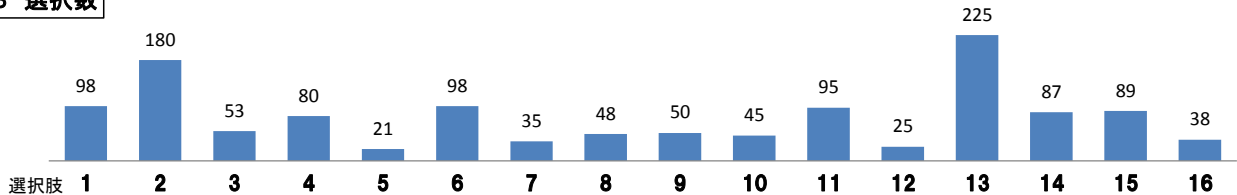
# 全体

回収数 473

問3 あなたにとって関心のあるものを、下記から上位3つまで選んで番号に○をつけてください。

選択肢	選択数	選択率	選択肢内容
1	98	20.7%	クラス替えができる
2	180	38.1%	子どもたちの人間関係が固定化せず、幅広さが増し、社会性やコミュニケーション能力が身につく
3	53	11.2%	多くの先生や先輩・後輩との交流から、社会性が育まれる
4	80	16.9%	子ども同士相互に刺激し合い、切磋琢磨しながら成長できる
5	21	4.4%	多くの人の前で発言する機会が増え、自分に自信がもてるようになる
6	98	20.7%	さまざまな人の「ものの見方、考え方」をはじめとする多様な価値観にふれることができる
7	35	7.4%	中1ギャップ(中学入学後に学習や生活面で大きな環境変化に対応できないこと)が抑制され、不登校が減少する
8	48	10.1%	小学校高学年において、特定の教科に中学校の教科専門教師の指導が受けられる
9	50	10.6%	中学校において、全教科に教科専門教師の指導が受けられる
10	45	9.5%	少人数学習・グループ学習・クラスを超えた習熟度学習など多様な学習形態がとれる
11	95	20.1%	運動会や学習発表会、学校祭等の学校行事に迫力が出て、活気を体感できる
12	25	5.3%	地震などの緊急時に小中が一緒になって行動できる
13	225	47.6%	体育系・文科系を問わず、部活動の種類が多くなり、選択の幅が増す
14	87	18.4%	学校を統合し、小中一貫校を作っても何の魅力を感じない
15	89	18.8%	そもそも統合する必要はない
16	38	8.0%	その他( )

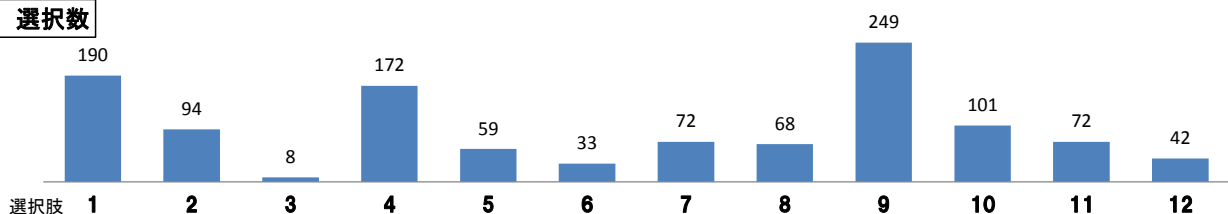
問3 選択数



問4 あなたにとって課題があると思われることを、下記から上位3つまで選んで番号に○をつけてください。

選択肢	選択数	選択率	選択肢内容
1	190	40.2%	人数が増え、子どもたち一人あたりの教員数が減るため、目が行き届かなくなる
2	94	19.9%	クラスの人数が増え、きめ細かな授業が受けられなくなる
3	8	1.7%	部活動の人数が増え、技術指導などのきめ細かな指導が受けられない
4	172	36.4%	人間関係が複雑になり、トラブルが増える
5	59	12.5%	子ども同士、教師と子どもとの人間関係が薄くなる
6	33	7.0%	人数が増えるため、活躍できる機会が減る
7	72	15.2%	出身小学校ごとでグループ化してしまう
8	68	14.4%	統合は子どもの精神的な不安が大きい
9	249	52.6%	通学距離がのびるため、通学が困難になる
10	101	21.4%	今まで各学校で行ってきた、特色ある学校行事が行われなくなる
11	72	15.2%	そもそも統合する必要はない
12	42	8.9%	その他( )

問4 選択数



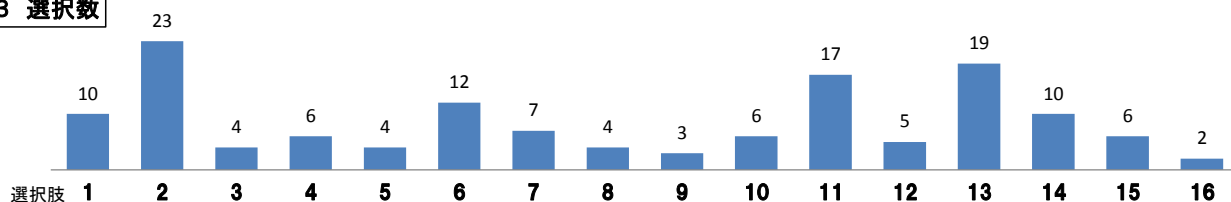
## <内訳>未就学児世帯

回収数 49

問3 あなたにとって関心のあるものを、下記から上位3つまで選んで番号に○をつけてください。

選択肢	選択数	選択率	選択肢内容
1	10	20.4%	クラス替えができる
2	23	46.9%	子どもたちの人間関係が固定化せず、幅広さが増し、社会性やコミュニケーション能力が身につく
3	4	8.2%	多くの先生や先輩・後輩との交流から、社会性が育まれる
4	6	12.2%	子ども同士相互に刺激し合い、切磋琢磨しながら成長できる
5	4	8.2%	多くの人の前で発言する機会が増え、自分に自信がもてるようになる
6	12	24.5%	さまざまな人の「ものの見方、考え方」をはじめとする多様な価値観にふれることができる
7	7	14.3%	中1ギャップ(中学入学後に学習や生活面で大きな環境変化に対応できないこと)が抑制され、不登校が減少する
8	4	8.2%	小学校高学年において、特定の教科に中学校の教科専門教師の指導が受けられる
9	3	6.1%	中学校において、全教科に教科専門教師の指導が受けられる
10	6	12.2%	少人数学習・グループ学習・クラスを超えた習熟度学習など多様な学習形態がとれる
11	17	34.7%	運動会や学習発表会、学校祭等の学校行事に迫力が出て、活気を体感できる
12	5	10.2%	地震などの緊急時に小中が一緒になって行動できる
13	19	38.8%	体育系・文科系を問わず、部活動の種類が多くなり、選択の幅が増す
14	10	20.4%	学校を統合し、小中一貫校を作っても何の魅力を感じない
15	6	12.2%	そもそも統合する必要はない
16	2	4.1%	その他( )

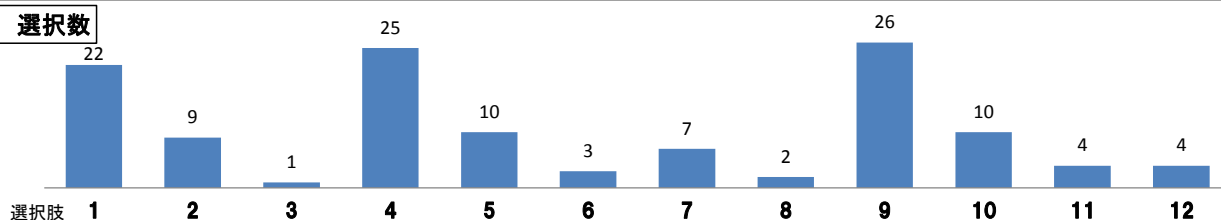
問3 選択数



問4 あなたにとって課題があると思われることを、下記から上位3つまで選んで番号に○をつけてください。

選択肢	選択数	選択率	選択肢内容
1	22	44.9%	人数が増え、子どもたち一人あたりの教員数が減るため、目が行き届かなくなる
2	9	18.4%	クラスの人数が増え、きめ細かな授業が受けられなくなる
3	1	2.0%	部活動の人数が増え、技術指導などのきめ細かな指導が受けられない
4	25	51.0%	人間関係が複雑になり、トラブルが増える
5	10	20.4%	子ども同士、教師と子どもとの人間関係が薄くなる
6	3	6.1%	人数が増えるため、活躍できる機会が減る
7	7	14.3%	出身小学校ごとでグループ化してしまう
8	2	4.1%	統合は子どもの精神的な不安が大きい
9	26	53.1%	通学距離がのびるため、通学が困難になる
10	10	20.4%	今まで各学校で行ってきた、特色ある学校行事が行われなくなる
11	4	8.2%	そもそも統合する必要はない
12	4	8.2%	その他( )

問4 選択数



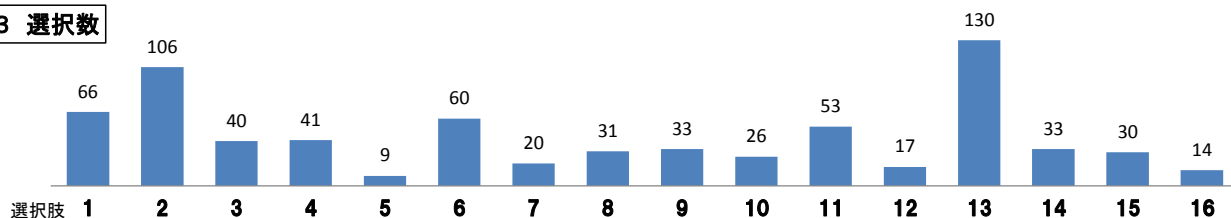
## <内訳>立田地区

回収数 255

問3 あなたにとって関心のあるものを、下記から上位3つまで選んで番号に○をつけてください。

選択肢	選択数	選択率	選択肢内容
1	66	25.9%	クラス替えができる
2	106	41.6%	子どもたちの人間関係が固定化せず、幅広さが増し、社会性やコミュニケーション能力が身につく
3	40	15.7%	多くの先生や先輩・後輩との交流から、社会性が育まれる
4	41	16.1%	子ども同士相互に刺激し合い、切磋琢磨しながら成長できる
5	9	3.5%	多くの人の前で発言する機会が増え、自分に自信がもてるようになる
6	60	23.5%	さまざまな人の「ものの見方、考え方」をはじめとする多様な価値観にふれることができる
7	20	7.8%	中1ギャップ(中学入学後に学習や生活面で大きな環境変化に対応できないこと)が抑制され、不登校が減少する
8	31	12.2%	小学校高学年において、特定の教科に中学校の教科専門教師の指導が受けられる
9	33	12.9%	中学校において、全教科に教科専門教師の指導が受けられる
10	26	10.2%	少人数学習・グループ学習・クラスを超えた習熟度学習など多様な学習形態がとれる
11	53	20.8%	運動会や学習発表会、学校祭等の学校行事に迫力が出て、活気を体感できる
12	17	6.7%	地震などの緊急時に小中が一緒になって行動できる
13	130	51.0%	体育系・文科系を問わず、部活動の種類が多くなり、選択の幅が増す
14	33	12.9%	学校を統合し、小中一貫校を作っても何の魅力を感じない
15	30	11.8%	そもそも統合する必要はない
16	14	5.5%	その他( )

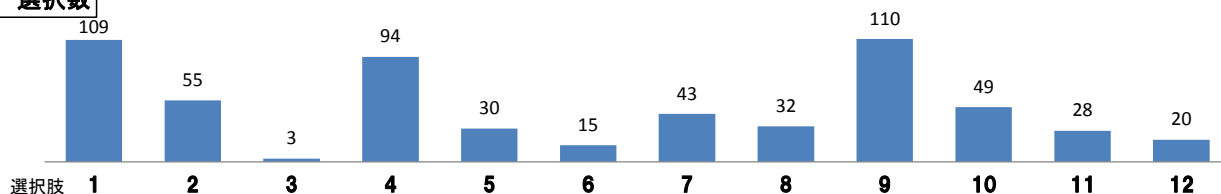
問3 選択数



問4 あなたにとって課題があると思われることを、下記から上位3つまで選んで番号に○をつけてください。

選択肢	選択数	選択率	選択肢内容
1	109	42.7%	人数が増え、子どもたち一人あたりの教員数が減るため、目が行き届かなくなる
2	55	21.6%	クラスの人数が増え、きめ細かな授業が受けられなくなる
3	3	1.2%	部活動の人数が増え、技術指導などのきめ細かな指導が受けられない
4	94	36.9%	人間関係が複雑になり、トラブルが増える
5	30	11.8%	子ども同士、教師と子どもとの人間関係が薄くなる
6	15	5.9%	人数が増えるため、活躍できる機会が減る
7	43	16.9%	出身小学校ごとでグループ化してしまう
8	32	12.5%	統合は子どもの精神的な不安が大きい
9	110	43.1%	通学距離がのびるため、通学が困難になる
10	49	19.2%	今まで各学校で行ってきた、特色ある学校行事が行われなくなる
11	28	11.0%	そもそも統合する必要はない
12	20	7.8%	その他( )

問4 選択数



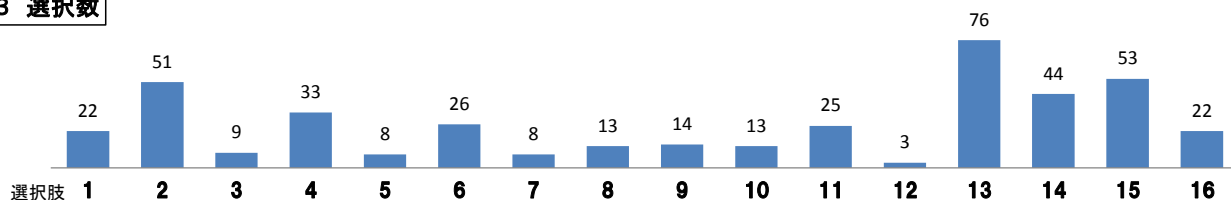
## <内訳>八開地区

回収数 169

問3 あなたにとって関心のあるものを、下記から上位3つまで選んで番号に○をつけてください。

選択肢	選択数	選択率	選択肢内容
1	22	13.0%	クラス替えができる
2	51	30.2%	子どもたちの人間関係が固定化せず、幅広さが増し、社会性やコミュニケーション能力が身につく
3	9	5.3%	多くの先生や先輩・後輩との交流から、社会性が育まれる
4	33	19.5%	子ども同士相互に刺激し合い、切磋琢磨しながら成長できる
5	8	4.7%	多くの人の前で発言する機会が増え、自分に自信がもてるようになる
6	26	15.4%	さまざまな人の「ものの見方、考え方」をはじめとする多様な価値観にふれることができる
7	8	4.7%	中1ギャップ(中学入学後に学習や生活面で大きな環境変化に対応できないこと)が抑制され、不登校が減少する
8	13	7.7%	小学校高学年において、特定の教科に中学校の教科専門教師の指導が受けられる
9	14	8.3%	中学校において、全教科に教科専門教師の指導が受けられる
10	13	7.7%	少人数学習・グループ学習・クラスを超えた習熟度学習など多様な学習形態がとれる
11	25	14.8%	運動会や学習発表会、学校祭等の学校行事に迫力がでて、活気を体感できる
12	3	1.8%	地震などの緊急時に小中が一緒になって行動できる
13	76	45.0%	体育系・文科系を問わず、部活動の種類が多くなり、選択の幅が増す
14	44	26.0%	学校を統合し、小中一貫校を作っても何の魅力を感じない
15	53	31.4%	そもそも統合する必要はない
16	22	13.0%	その他( )

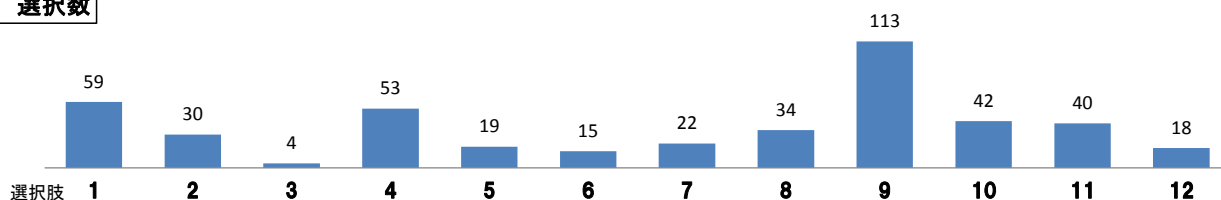
問3 選択数



問4 あなたにとって課題があると思われることを、下記から上位3つまで選んで番号に○をつけてください。

選択肢	選択数	選択率	選択肢内容
1	59	34.9%	人数が増え、子どもたち一人あたりの教員数が減るため、目が行き届かなくなる
2	30	17.8%	クラスの人数が増え、きめ細かな授業が受けられなくなる
3	4	2.4%	部活動の人数が増え、技術指導などのきめ細かな指導が受けられない
4	53	31.4%	人間関係が複雑になり、トラブルが増える
5	19	11.2%	子ども同士、教師と子どもとの人間関係が薄くなる
6	15	8.9%	人数が増えるため、活躍できる機会が減る
7	22	13.0%	出身小学校ごとでグループ化してしまう
8	34	20.1%	統合は子どもの精神的な不安が大きい
9	113	66.9%	通学距離がのびるため、通学が困難になる
10	42	24.9%	今まで各学校で行ってきた、特色ある学校行事が行われなくなる
11	40	23.7%	そもそも統合する必要はない
12	18	10.7%	その他( )

問4 選択数



# 学校統合に関する意見（アンケート記述内容より）

## 校舎整備に関すること

- ・ 少子化が進む中で新校舎の建設は必要か。税金の無駄遣い、負の遺産とならないか。
- ・ 新校舎建設より現存の校舎修繕等の実施を優先してほしい。（洋式トイレ・空調導入等）
- ・ 防災面から見ると建設場所を海拔の高い場所へ見直す必要がある。
- ・ 建設場所をもっと中間にしてほしい。
- ・ プールや体育館等、小中学生の体格差による施設の共有化は可能なのか。
- ・ 小学生と中学生は別の校舎がよい。
- ・ 防犯カメラ・空調設備設置や広い駐車場等、機能性を重視した校舎の建設を望む。
- ・ 新しいものをつくるなら良いもの・愛西市にしかできないようなものをつくりたい。

## 財政跡地利用に関すること

- ・ 既存の学校を継続する場合と小中一貫校を設置する場合の費用を比較検討すべき。
- ・ 新校舎建設・バス導入・現状の維持管理など費用に関する資料を提示すべき。
- ・ 八開地区から学校が無くなれば、地域コミュニティの場が無くなる。
- ・ 災害時の避難所が地域から無くなる。避難する距離が遠くなる。
- ・ 統合すると各校舎の維持費が無くなるから使う税金が少なく済む。
- ・ 統合後に使わなくなった校舎や敷地はどうするのか。現校舎は活用しないのか。
- ・ 新校舎建設は費用がかかりすぎる。予算・財源の目途はあるのか。

## 通学方法に関すること

- ・ 小学生4km・中学生6kmの基準は距離が長すぎるため愛西市独自の基準を作ってほしい。
- ・ 直線距離ではなく、実際の通学距離で基準を考えてほしい。
- ・ スクールバスの導入は費用がかかりすぎるのではないか。
- ・ 土日祝の部活動でもスクールバスの対応をしてほしい。
- ・ スクールバスに乗り遅れた場合の対応はできるのか。
- ・ スクールバスの停留所を細かく設置してほしい。
- ・ スクールバス導入による運動不足が気になる。
- ・ 防犯面からも登下校はスクールバスは安心なので早く利用したい。
- ・ 現状でも通学路状況はよくない。歩道や街灯等の整備が必要。

## 教育内容に関すること

- 人数が増えると社会性の育成が見込まれ、学校生活で競い合える環境が作り出せる。
- 子どもの人数が増えると先生の目が行き届かない。先生の数が必要になるのではないかな。
- 今までは中学校で新しい人間関係ができたが、小中一貫だと9年間同じになってしまう。
- 専門外の教科担当はありえない。
- 統合による環境変化でストレスを感じたり、勉強に集中できず受験に影響が出てしまう。
- 最低限クラス替えはできるようにしたほうが良い。
- 人数が増えると部活動の選択肢が増える。
- 習熟度別や受験に特化したクラスを設置してほしい。
- 学年の垣根を越えた交流でグループ学習や体験学習をしてほしい。
- 地域の文化や伝統を守るため、地域住民との交流を積極的に行ってほしい。

## その他の意見

- 子どもたちのことを最優先で進めてほしい。
- 安全・安心で綺麗な環境の学校で、多数の友達と学習をさせてあげたい。
- 少人数だと子どもだけでなく保護者の人間関係の固定化・序列化ができてしまう。
- 今後の人口減少を考えると統合するのは当然。
- 学校の統合は愛西市全体で見直すべき。佐屋や佐織との統合も考える必要がある。
- 八開地区から学校が無くなるとさらに人口減少が進み、将来戻ってくる人も減る。
- 広範囲の統合なので、下校後に学校の友達と集まりにくくなる。
- 統合してもまた人数が少なくなり小規模校になる。
- 愛西市の魅力として人口を増やす活動や政策を検討してほしい。（少子化対策等）
- 保護者だけでなく子どもや地域の方の意見も取り入れる。住民の意見の共有も必要。
- 小中学生と一緒に生活することで、新たなトラブルが発生する恐れがある。
- 統合により生活リズムや環境が変わることでストレスを抱えるのではないかな。
- 立田と八開で学校統合に対する温度差を感じる。統合後対立関係にならないかな。